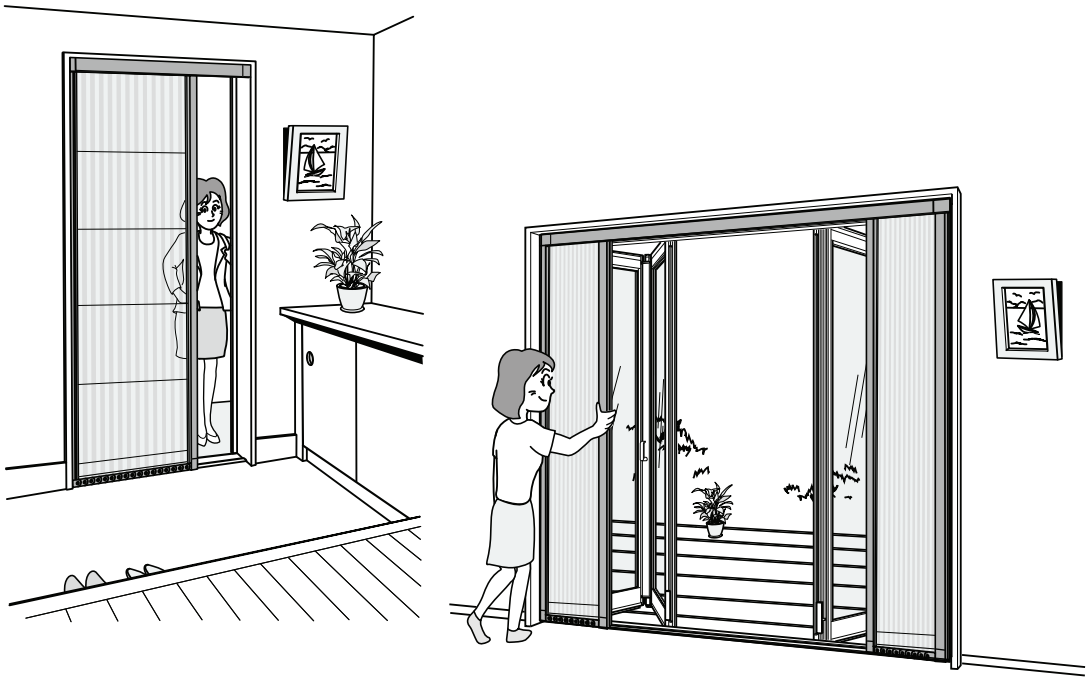
LIXIL
TOSTEM

お施主さま用

玄関・勝手口用収納網戸 しまえるんですα
テラス・勝手口用収納網戸 しまえるんですJ
オープンウィンフォールディング用網戸
引戸用網戸　収納タイプ
折戸用網戸

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保存してください。

目　次

■重要なお知らせ…… 1
■警告用語の種類と意味…… 2
■特に注意していただきたいこと…… 2・3
■こんなときには…… 4
■調整方法について…… 5
■お手入れ方法…… 6

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のために必ずお守りください。
「しまえるんですα(J)」「オープンウィンフォールディング用網戸」「引戸用網戸 収納タイプ」「折戸用網戸」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。もし、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものとさせていただきます。

1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「しまえるんですα(J)」「オープンウィンフォールディング用網戸」「引戸用網戸 収納タイプ」「折戸用網戸」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3.この取扱い説明書についての質問又はより詳しい情報が必要な場合は、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ内容	連絡先窓口	TEL
商品全般	お客さま相談センター	0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	0120-4134-33

警告用語の種類と意味

●この「取扱い説明書」では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）にしたがって、次の2段階に分類しています。
以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意　味
⚠注 意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お 願 い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

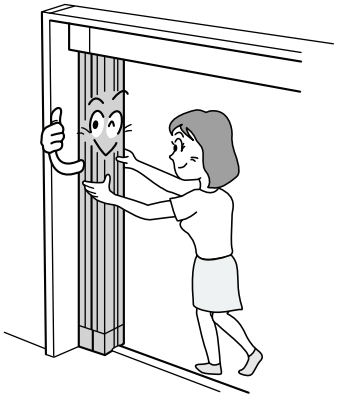
特に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

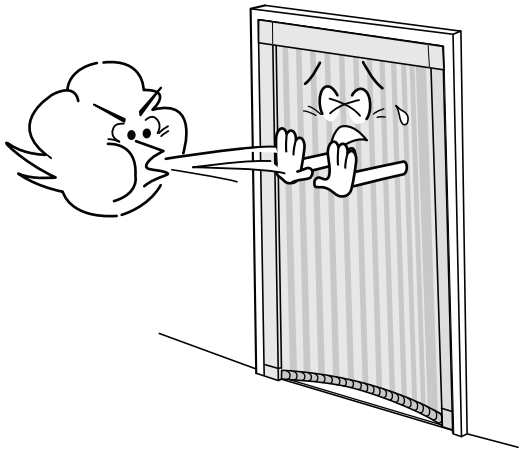
⚠注　意

●網戸脱落のおそれがありますので、下記の事項をお守りください。

・網戸本体を取付けた後、網戸の収納枠を引いて、アンカープレートから外れないことを確認してください。

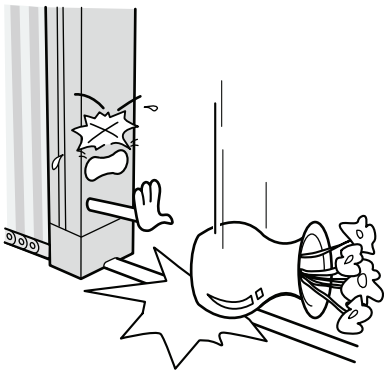


・風速10m以上の強風時には、使用しないでください。

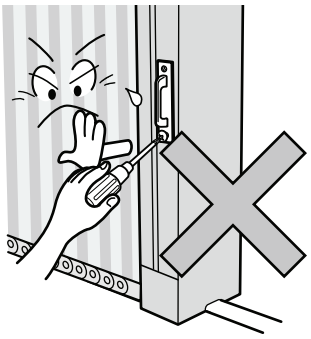


使用上のお願い

・レールには衝撃を与えたり硬い物を当てないでください。変形・破損の原因になります。



・スライドバーに把手や錠をねじ止めしないでください。ねじがキャタピラに当たって動かなくなるおそれがあります。

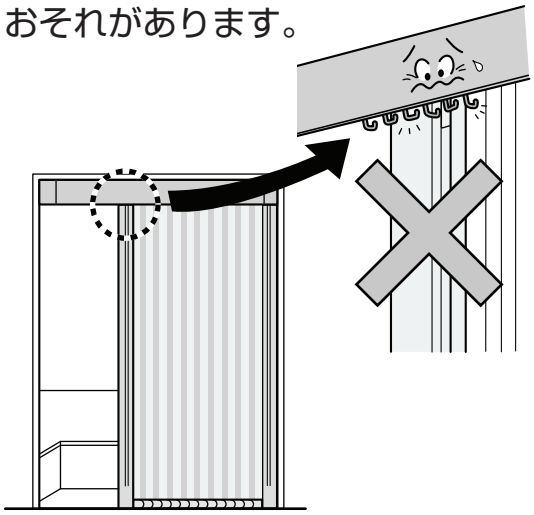


お願い

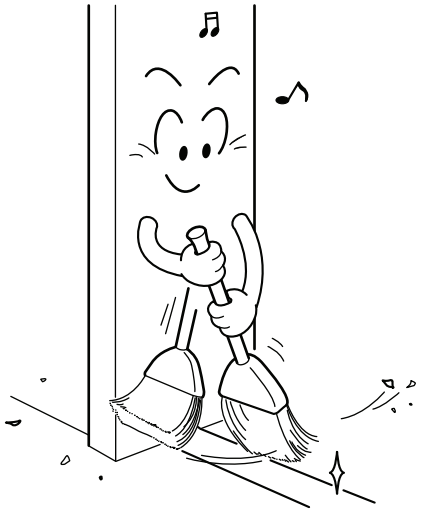
使用上のお願い

※スライドバーを持ち上げながら開閉しないでください。網戸がレールから外れてしまうおそれがあります。

※上枠中央付近でスライドバーを止めたまま長時間放置しないでください。上枠内の部品が変形して操作不良になるおそれがあります。



※レールの周りの小石・砂・ホコリなどは取除いてください。部品の磨耗・損傷を起こすおそれがあります。

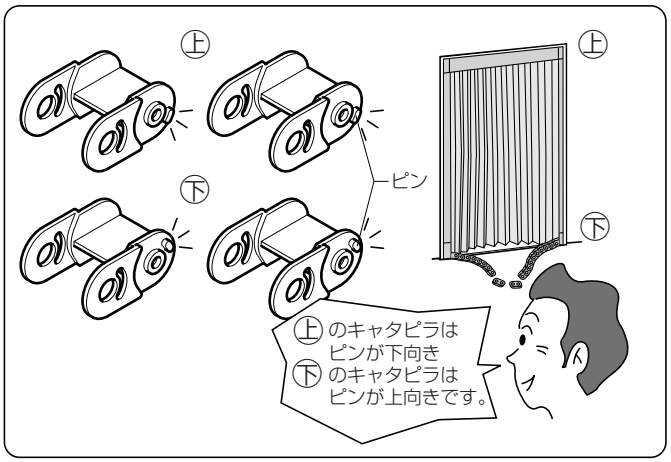


※油などの潤滑剤は使用しないでください。ホコリなどが付着し、操作不良になるおそれがあります。

こんなときには

キャタピラが外れたとき

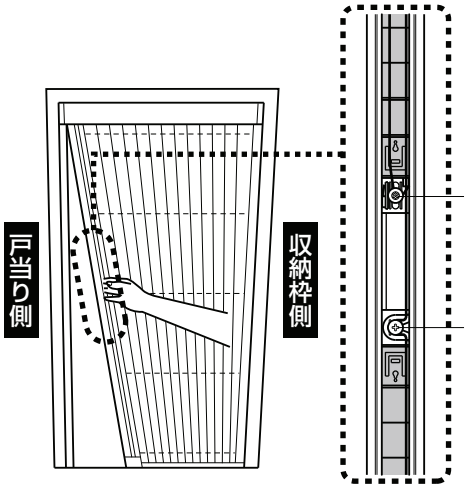
■もしも複数個所外れてしまったら・・・



開け閉めがしにくいとき

調整方法について

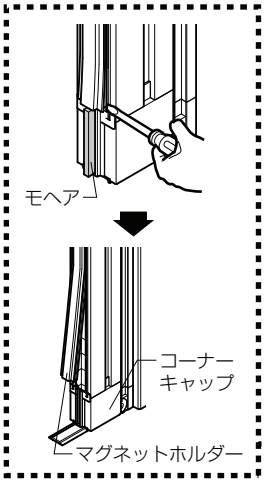
戸当り側又は、収納枠側の額縁が下図のように反っていて、網戸を閉めてもスライドバーが固定されない場合



※以下の手順にしたがい、調整してください。

①スライドバーの建付け調整ねじは、スライドバーの内側にあります。スライドバーに付いているマグネットホルダーを外してから調整します。

②スライドバー戸先面に付いている、マグネットホルダー下部とモヘヤの間にマイナスドライバーの先端を斜めから差込み、持ち上げるとマグネットホルダーがスライドバーから外れます。外れた部分を持って下から引きはがすようにして上まで全部外します。



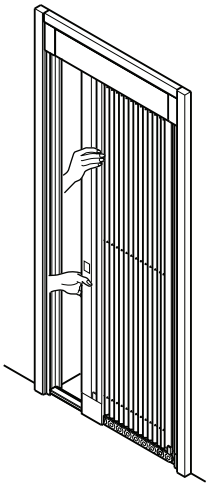
③白キャタピラの調整ねじをゆるめます。

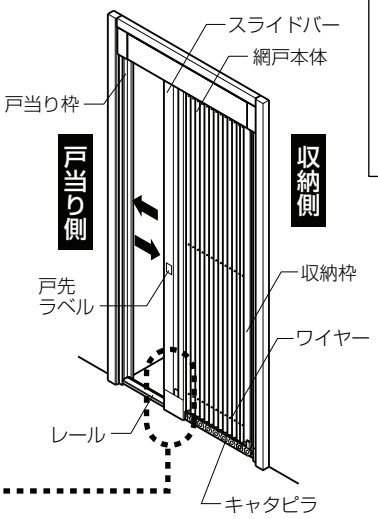
④図のようにスライドバーの上下を持って傾きを調整します。

⑤白キャタピラの調整ねじを締付け固定します。

お願い

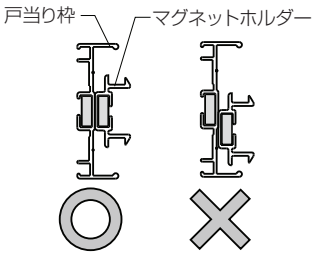
※ねじは必ず手で締めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバーを使用しますとねじが破損する場合があります。



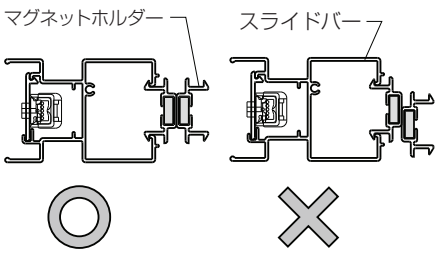


⑥マグネットホルダーが戸当り枠(片引き仕様)もしくは、引き分け本体のマグネットホルダーに固定できるか確認してください。

【片引きの場合】

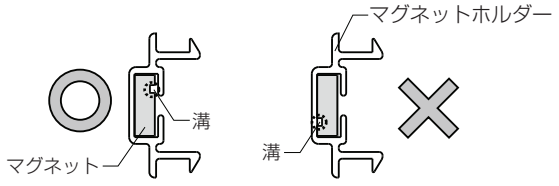


【引き分けの場合】

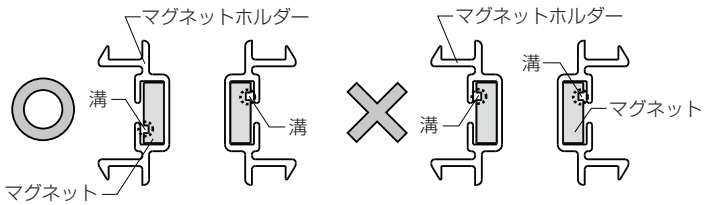


※上図のようにマグネットホルダーがずれて固定される場合は、マグネットの溝を図の通りにしてください。

【片引きの場合】



【引き分けの場合】

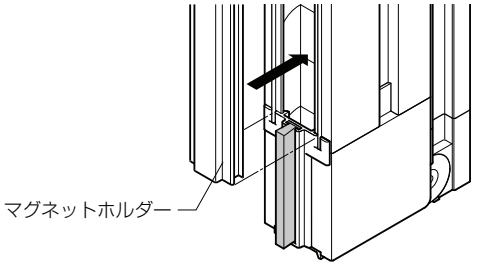


⑦すべての確認が完了したらマグネットホルダーを取付けてください。

※マグネットホルダーを、スライドバー下部の溝に合わせ押付け取付けます。

※下から順にマグネットホルダーをスライドバーに押付け取付けます。

■マグネットホルダーの取付け



キャタピラとレールの点検

●キャタピラとレールに変形・破損がないことを確認してください。
変形･破損、およびレールの破損があった場合は、LIXIL修理受付センターにご相談ください。

お手入れ方法

網戸のお手入れ方法

お願い

※レールの上やレールの周りに小石・砂・ホコリなどがたまりますと部品の磨耗や損傷を引起こし、網戸の開閉に支障をきたすおそれがあります。こまめに清掃するようお願いいたします。

■本製品は網戸本体を取外して、丸洗いできます。

お願い

※水洗い後は、網戸本体を十分に乾燥させてください。濡れたまま使用すると再びホコリなどが付着しやすくなり、開閉が重くなります。

※取付け時濡れていると開閉が重くなります。

●水洗いする場合は…

・スポンジ、毛先の柔らかいブラシなどでワイヤーを引っ掛けないように洗ってください。

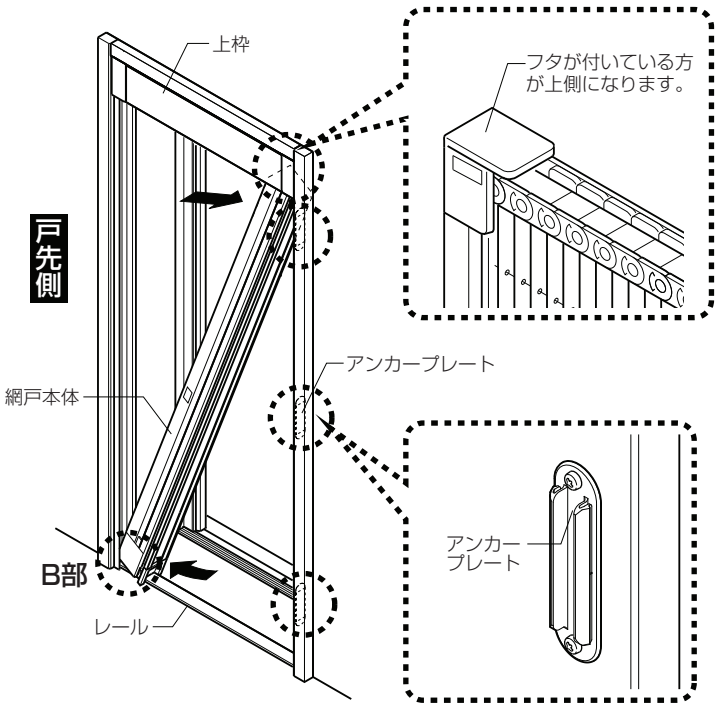
・網を傷めるおそれがあるたわしなどの器具は使用しないでください。

●汚れがひどい場合は…

・うすめた中性洗剤で汚れを落とした後、洗剤が残らないように水洗いします。

●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は絶対使用しないでください。

■網戸本体の取外しと取付け



●取外し

①網戸本体の収納枠に両手をかけ戸当り側方向に引っ張るとアンカープレートから収納枠が外れます。このとき、網戸本体をレールから少し浮かせて、左右どちらかの方向へひねると容易に取外すことができます。

②網戸本体を斜めにして上枠から取出します。

※網戸が3枚建・4枚建の場合は、本体連結部を取外した後、上枠から取出します。

●取付け

・取外しと同じように網戸本体を斜めにして上枠とレールの間に入れ、本体をレールに接触させながら収納枠をアンカープレートに「パチン」と音がするまで押付けると溝とアンカープレートが接合し固定されます。

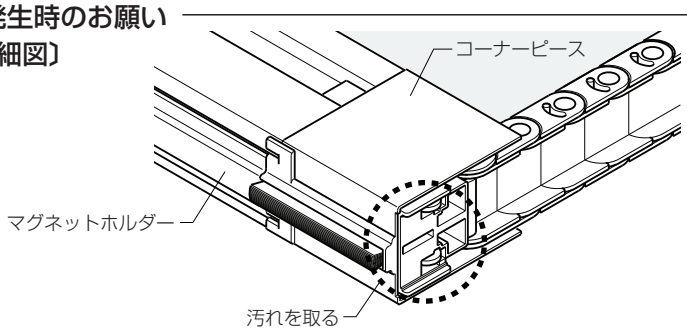
※網戸が3枚建・4枚建の場合は、召合せ側の本体(マグネットが付いている本体)から先に、上枠キャップより挿入してください。その後、もう一方の本体を挿入し、本体どうしを連結させてください。(手順を間違えると、連結できなくなります。)

⚠ 注 意

●網戸本体を取付けた後、網戸の収納枠を引いて、アンカープレートから外れないことを確認してください。

■異音発生時のお願い

〔B部詳細図〕



●網戸の開閉の際にスライドバー下部より異音(キーキー音)が発生する場合があります。その場合は、スライドバー下部のコーナーピース(左図)が汚れていると思われますので、網戸本体を取外し、ブラシなどで汚れを取除いてください。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにご相談ください。

■ 対象商品　サッシ・ドア商品

■ 保証期間　施工者よりの引き渡し日（注1・注2）から2年間（電装部品については1年間）

注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品（同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る）からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。

不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項　保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）

②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
（例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など）

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合

⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合

⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など）

⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
（例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど）

⑧天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合

⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合

⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合

⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
（例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合）

⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

*保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにお問い合わせください。

2012年2月

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

MAL143B

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

http://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号	MAL-143B	事業所コード	LM18	2012.10.1 発行